

第4回 「池上小学校・菅田小学校」通学区域と学校規模適正化等検討部会会議録	
日 時	平成30年10月5日（金）15時00分～17時30分
開 催 場 所	菅田中学校 1階会議室
出 席 者 （15名）	元田部会長、小池副部会長、小川委員、竹山委員、田中委員、大根田委員、鈴木委員、大下委員、川越委員、植木委員、上月委員、北條委員、寶來委員、橋爪委員、小田委員
欠 席 者 （0名）	
開 催 形 態	公開（傍聴者4名）
議 題	通学区域と学校規模適正化等について
決 定 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者説明会の開催結果について、事務局から報告しました。 ・統合校の通学区域案に基づき、実際に歩いて対策が必要な箇所等を確認するため、通学安全点検を実施することとなりました。 ・保護者説明会等でいただいた御意見をふまえ、菅田小学校の通学区域のうち既に東鴨居中学校を選択できる特別調整通学区域が設定されている地区（以下「A地区」とする）について、指定地区外就学許可制度を弾力的に運用し、今後新入学・転入する児童に対し、東本郷小学校、鴨居小学校へ就学できるよう配慮することとなりました。
議 事	<p>（事務局）：</p> <p>本日の会議は、委員全15名中15名の全員の方に御出席いただいておりますので、「池上小学校・菅田小学校」通学区域と学校規模適正化等検討部会運営要領の第5条第2項の規定により、会議を開催することといたします。前回の検討部会で、本日の公開について決定していなかったため、「池上小学校・菅田小学校」通学区域と学校規模適正化等検討部会運営要領第5条第4項第4号ただし書きに従い、会議の公開について、部会で決定していただきます。</p> <p>（部会長）：</p> <p>これまで3回、検討部会を開催してきましたが、自由な発言がしにくいのではないかとということで、会議を非公開としてきました。しかし、地域から「会議を公開してほしい」との声が出ているという御意見があるため、本日の会議は公開させていただきます。皆さんいかがですか。</p> <p style="text-align: center;">（異議なし）</p> <p>（部会長）：</p> <p>それでは本日の会議を公開とします。基本的には公開が原則であるため、これから先の部会も公開したいと思います。それでは、議事に入ります。第3回検討部会で、委員から「保護者説明会を実施してほしい」という御意見があったことを受け、事務局が説明会を開催しました。まずは、説明会の様子や内容の確認を行いたいと思います。</p>

(事務局) :
(前回部会の決定事項の確認及び寄せられた意見等の報告)

(部会長) :
それでは、事務局からの報告について、御質問はございますか。

(委員) :
学校統合するということになっていますが、私は前回、学校統合に賛成したつもりはありません。それなのに統合するという話が進んでいるのは、どうしてなのだろうと不安に感じます。

(部会長) :
それは、「意見を出してください」、あるいは「統合ということでもいいですね」などと確認をしていれば、質問もできたし、反対もできたということですか。

(委員) :
はい、そうです。PTA役員の委員の方々も「時間をください、考えさせてください」と言っていたと思います。私も、まだ賛成ではなかったもので、保護者にも事務局から説明してもらって、それから賛成かどうかを決めるのかと思っていました。

(委員) :
前回の部会でも、統合時期を平成32年か33年のどちらかに決める際に、「これは今日決められる話ではないから、持ち帰らせてください」というお話をさせていただきましたが、それに対しては何も議論がなく、「早く統合したほうがいい」という流れだったと思います。私は一度、検討案を持ち帰り、保護者の意見を聞いてからこの部会に参加したいです。そうでなければ個人的な考えで発言をし、決めていかなければならなくなるため、検討の進め方がそもそも間違っていると思います。いずれ統合になってしまうのは仕方のないことかもしれませんが、一般の保護者に何も意見が伝わらないまま、検討が進んでいくのが納得できません。

(委員) :
私も前回、「私の意見では決められないので、この話を持ち帰っていろいろな方の意見を聞きたいです」と言わせていただきましたが、それは難しいということで、結局決まってしまいました。統合するのは仕方がない、いずれはそうなるだろうという思いはありましたが、その場で決めるのは、やはり違うのではないかなと思いました。私も、検討案を一度持ち帰って、いろいろな方の意見を聞いてから発言できるような場にしていただきたいと思います。

(部 会 長) :

一度検討案を持ち帰り、各所属で意見を聞いてから、部会で意思決定をしてほしいという御意見ですね。それは一つの論点だと思います。

(委 員) :

私の経験談ですが、私も子どもの頃に通っていた学校の教室が不足したため、新しい学校へ通うことになった経験があります。やはり当初は不安でしたが、新しい学校に馴染んでくると、より楽しくなりました。そのように、最初は不安かもしれませんが、友達が多くなればもっと楽しくなるのではないかと思います。

(副部会長) :

私は、部会委員がなぜ選ばれたかを考えるべきだと思います。各所属の中で相談するのは大切なことだと思いますが、皆さんは地域、団体での役割や実績から選ばれているのですから、会議では各所属の代表者として、自分の意見を言っていかなければ、問題は解決しないと思います。

(委 員) :

私は、自治会の代表として会議に参加しているため、ある程度、個人的な意見も入っているかもしれませんが、自治会の意見を踏まえて意見を言っているつもりです。また、別の話になりますが、池上小学校の建替えが最初から決まっていて、建替えを推進するために、この部会が始まったのではないかという話を聞きましたが、事実関係はどうなのでしょう。

(事 務 局) :

池上小学校の校舎の建替えが先に決まっていて、それを前提に統合を進めてきたのではないかという御意見については、明確に否定させていただきます。横浜市内には古い校舎が多くあり、特に昭和40年代、50年代に学校が集中して建てられたということもあって、老朽化で不具合が生じているという実態があります。全体的にそのような状況であり、特別に池上小学校の建替えを推進したいわけではないということは御理解いただきたいと思います。

(部 会 長) :

池上小学校の建替えを推進するために統合を検討したという話ではないということですね。少し話を戻しますが、部会が出された検討案については、一度持ち帰りたいとの御意見がありました。一方で、部会で意見を出す際には、各所属の考えなどをいろいろ含んで、自分の考えとして意見を言うのが代表の役割ではないかという御意見もありました。

(委 員) :

私は一貫して統合に賛成です。保護者の方に対しても、「自分が部会で賛成している」ということはお伝えするようにしています。自分だけでは意見が決められないので、持ち帰って考えたいというお気持ちは分かりますが、人の意見を全部聞いてもなお、結論が出るような性質でない、すごくシビアな問題だと思います。

(部 会 長) :

この部会では、できるだけ採決を避け、全会一致で意思決定したいと思っています。菅田町でまとまっていくためには、委員にそれぞれ意見を言わせておいて、「では採決」という形にして、対立が残ったけれども決まりましたとしてしまうのは望ましくないと考えています。また、皆さんから採決をしてほしいという意見を聞いたことがありません。

ここにいる委員全員が菅田小学校も池上小学校も残したいと思っています。しかし、1,350戸の西菅田団地に住む小学生は約50名という現状です。保護者の数も少なくなる中で、小学校を支えていくのは難しいのではないのでしょうか。池上小学校の児童数も減ることを考えると、学校統合をして、同じ菅田町の住民として協力して、菅田町で一つの小学校を守っていくのがいいのではないのでしょうか。

地元の考えは、各委員がそれぞれ一番分かっているので、その御意見や雰囲気は、各委員に背負っていただきたいと思います。どうしてもその場で決められなかったら、次回の会議のときに、また何らかの形で反映することも考えられます。皆様の御意見を伺っている限りでは、所属を代表して自分の意見を出そうという御意見が多いと感じますので、そうさせていただきたいと思います。それが間違っていると感じたら、また議論させてください。それでは次に、保護者説明会の実施結果について議論を移したいと思います。

(委 員) :

保護者説明会に出席していないので、保護者説明会で出た意見や、その場の雰囲気について、教えていただきたいです。

(事 務 局) :

(保護者説明会の実施結果について説明)

(委 員) :

統合にあたって私が最も心配していることは、通学安全面の対策と防災拠点機能をどうするかということです。

(委 員) :

個人の意見としては、統合した後は、現在の菅田小学校に防災拠点機能を残すべきだと思います。

(委 員) :

部会が終了する前に、統合後の諸課題についてはっきりとした計画を立て、文書に残していただきたいと思います。

(事 務 局) :

本日御審議いただいた結果は、検討部会ニュースに掲載させていただきますし、例えば、「防災拠点機能を菅田小学校に残してほしい」という御意見については、直接的な本部会の調査審議事項ではありませんが、部会の総意であれば、この検討部会がとりまとめる意見書の中に、付帯事項として記載することは可能です。実際に、学校が閉校した後も防災拠点機能が存続する事例は多くございます。

(委 員) :

A地区については、東鴨居中学校との特別調整通学区域が設定されていますが、第3回検討部会で、小学校には特別調整通学区域の設定をしないことになりました。しかし、統合すると小学校が遠くなってしまうため、東本郷小学校や鴨居小学校へ通えるようにしてほしいという意見が保護者から多く出ています。就学時検診まで、あと一か月を切っているのも、これからどうなるのか不安に思っている保護者が多いです。

(委 員) :

就学時検診を指定校で受診した後に、御家庭の事情で別の学校へ通学することになっても、手続きとしては、全く問題ありません。

(委 員) :

現在の指定校は菅田小学校ですが、統合によって、途中で学校が変わるかもしれないという不安を抱える方が多くいらっしゃいます。そのため、できればA地区について、小学校の特別調整通学区域を設定いただくように再検討することはできないのでしょうか。

(事 務 局) :

A地区への小学校の特別調整通学区域設定に関する議論は、統合校の通学区域に関する検討の中で議論を行い、設定しないと決まったものですが、保護者説明会等でいただいた御意見をふまえ、A地区にお住まいの未就学児については、指定地区外就学許可制度を柔軟に運用するよう、学校と協議してまいります。

(副部会長) :

A地区については、前回の部会で様々な要素から小学校の特別調整通学区域は設定しないと決めました。ただし、その後、保護者から「東本郷小学校や鴨居小学校へ通えるようにしてほしい」という意見が出ていることを聞き、柔軟に対応したほうがよいのではないかと判断に至ったということですね。

(事務局) :

東本郷小学校、鴨居小学校の両校の学校長には、今回の趣旨を御理解いただいておりますので、柔軟に対応していく方向で協議を進めていきたいと思っております。

(委員) :

その情報をA地区に在住している未就学児のいる御家庭に、文書等で連絡することは難しいのでしょうか。

(委員) :

来年度以降に入学予定のお子様がいる御家庭が不安に思っているのであれば、A地区に対しては情報をしっかりと周知したほうが良いと思っております。

(事務局) :

A地区以外の御家庭も含めて、菅田小学校及び池上小学校の通学区域内の御家庭全戸に対して、検討部会ニュースを配付しますので、ニュースの紙面でわかりやすくお伝えできるようにいたします。今の時期になりますと、就学通知に間に合わせるの難しい状況なので、別の周知の方法ということで、部会ニュースで対応させていただくのと、さらに、今後転入されるお子様については、関係校や区役所と連携して対応してまいります。

(委員) :

指定地区外就学許可制度の柔軟な運用について、基本はA地区のみにすべきだと思います。どこまで許可するのかという話になってしまうので、その部分は、明確に整理してください。

(事務局) :

A地区については柔軟な運用を行い、それ以外の地区についてはあくまで一般的な対応とすることをしっかりと周知したいと思います。

(部会長) :

次に、統合に伴う通学安全対策について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) :

通学安全対策を実施するにあたって、部会委員の皆様や、保護者の有志の方も含めて、通学安全点検を実施したうえで、要望書にまとめて、関係機関に提出することになります。通学安全点検の候補日については、今のところ11月1日を予定しております。

実施結果を通学安全に関する要望書にとりまとめて、土木事務所や警察など、関係機関と連携しながら、対策を検討していきたいと思います。

(委員) :

ガードレールなどはつけられるのですか。

(事務局) :

ガードレールをつけると、逆に歩道が狭くなってしまうこともあるため、バランス感覚を持って検討したいと思います。

(委員) :

土木事務所や警察に意見を直接お伝えしたいので、差し支えなければ、通学安全点検に同席してもらえると良いと思います。

(事務局) :

御要望については土木事務所や警察署に伝えさせていただきます。また、部会ニュースで11月1日に通学安全点検の実施を予定していることは御案内できます。通学安全活動に日頃から御協力いただいている方々も多くいらっしゃるかと思いますので、ニュースを御覧いただき、参加したいという方がいらっしゃいましたら、対応させていただきたいと思います。

(委員) :

私は、今度行われる通学安全点検に参加して、子どもたちのために積極的に意見を言わせていただきたいと思います。

(委員) :

10年、20年先の子どもたちのことを考えると、今、これだけいろいろな意見を出せる方々がいるうちに、良い形で統合してあげたいなと思います。私もPTA活動に携わってきたので、できる限り子どもたちのためになることをしてあげたいというのが一番です。統合にあたってたくさん課題はありますが、まずは通学安全対策や建替えにあたっての課題をしっかりと議論していくべきだと思います。

	<p>(委 員) :</p> <p>統合にあたっては、関係校同士で協力して、子どもたちが安心して学べるように最大限努力していきます。就学前のお子さんがある保護者の方であっても、もし何か不安なことがあれば、学校としてもしっかりと対応したいと思います。</p> <p>(委 員) :</p> <p>長い目で見ると、少人数が大人数の中に入っていくのはかわいそうなので、学校にある程度体力があるうちに統合することが子どもたちのためだと思います。ただし、統合時の保護者の気持ちを考えると、やはり不安だと思います。そのため、丁寧に説明していくことが大事だと思います。統合にあたっていろいろな思いはありますが、「1つの新しい学校をつくっていく」という意識を持つ必要があると思います。そのような前向きな形で取り組むことが、子どもたちのためになると思います。</p> <p>(委 員) :</p> <p>小さい学校は教職員数が少なく、非常に厳しい環境です。1人1人が100%以上で働いて、やっと業務が回っているような状況ではないかと思います。そのため、統合して児童数が増えて、教職員数も増えたら、新しい学校は更に魅力のある学校になると思います。そして、子どもたちが小学校時代をより豊かに過ごせる環境をつくってあげられれば、きっと、中学校に行ってからさらに活躍できるのではないかと思います。今まで愛着を持ってきた学校がなくなってしまうことへの悲しみもよくわかりますが、菅田町に新しい学校ができると捉えて、みんなで頑張っていきたいです。</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 次第</p> <p>(2) 委員名簿</p> <p>(3) 席次表</p> <p>(4) 「池上小学校・菅田小学校」通学区域と学校規模適正化等検討部会ニュース (第3号)</p> <p>(5) 保護者説明会の状況について</p> <p>(6) 通学安全点検の実施の流れについて</p> <p>2 特記事項</p> <p>次回は、11月20日(火)15時から公開により開催予定。開催場所は、菅田中学校。次回までに通学安全点検を実施する。</p>